

県議会レポート

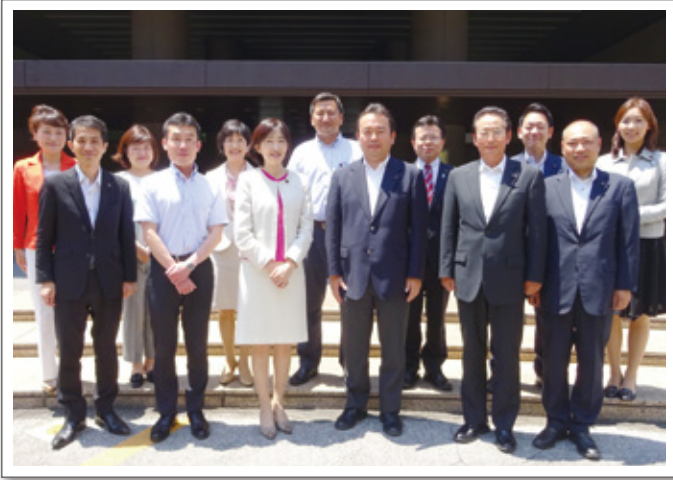
【埼玉県議会 民主党・無所属の会】

<http://www.saitama-minsyu.jp>



2015 初夏号

発行元：民主党・無所属の会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048-833-1710 FAX 048-833-1722
E-mail minshuto@gikai.pref.saitama.jp



埼玉県議会議事堂前にて新メンバー集合写真

ご挨拶

改選後、二人の仲間が新たに加わり、第2会派としてスタートしました。所属議員それぞれが県民の付託に応えるべく、地域の声に耳を傾け、課題解決に誠意を持って取り組み、議会改革をさらに推進して参ります。

今議会は、私達の会派4割が女性の議員となりました（議会全体では1割です）。国に先んじてウーマノミクスを進める埼玉県だからこそ、会派としても議会の先頭にたち、生活実感に根差した課題にきめ細やかに対応していく決意です。忌憚のないご意見、ご要望などお寄せ下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

民主党・無所属の会 代表 山川 百合子

埼玉・民主党・無所属の会政策 2015

お医者さんの数が少ない埼玉県に医療の安心を作る。

全国一人口当たりの医師数が少ない埼玉県。一方で、全国一のスピードでお年寄りの数が増えるのも埼玉県です。お医者さんも、病院も、将来困ることのないように、今から充実のための備えをしていかなければなりません。

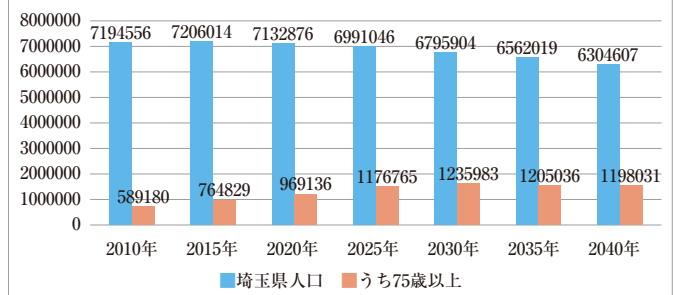


- 県立医学部（メディカルスクール）の設置可能性を含め、あらゆる方法を尽くし、人口あたり医師数が全国一少ない本県の実情を打ち破ります。
- 高齢人口の増加に合わせて増える医療需要に応えられるよう、県内病院の増設・拡充をはかります。
- 医師と連携する職種（コメディカル）の活躍範囲を広げ、医師が診療に特化できる態勢を作ります。
- 断らない救急の拠点を各地に整備し、救急をネットワーク化することで、たらい回しが起きない態勢を提言します。
- 在宅医療の充実、介護との切れ目ない連携を進め、安心して暮らせる受け皿を作ります。

▶ 民主党・無所属の会では、この埼玉県の医師不足問題の解決にどのような政策が必要かを調査するため、民間シンクタンクと共同で、専門の調査研究を行いました。各医療圏で異なる実態を把握し、現場から直接寄せられた声をもとに、医師不足解決のための提言をしております。

埼玉県では75歳以上人口の増加が予想される

（出典：人口問題研究所H25.3公表）



2030年には、75歳以上人口が2010年時の2倍を超える。

●人口10万人あたり医師数(2012年)

埼玉県はワースト1 148.2人(全国平均226.5人)
1位[京都]296.7人 / 2位[徳島]296.3人の約半数。

●他にも、埼玉県の医療資源は足りない!

- 人口10万人あたり看護師数735.7人 47位
- 人口10万人あたり一般病床数(病院)486.5床 47位
- 人口10万人あたり診療所数57.4ヶ所 47位



高齢者の皆さんを支援する、
こんな政策も必要だと考えています。

- まだまだニーズを満たせていない高齢者施設の整備を進めます。
- 介護従事者の待遇を改善して、人材確保に努め、充実した介護サービスが受けられる体制を作ります。